

介護ロボット等導入効果報告書(令和元年度)

法人名 社会福祉法人 鈴鹿福祉会
 事業所名 鈴鹿グリーンホーム
 短期入所生活介護事業所
 記入者職 施設長

介護ロボット・機器名	パラマウントベッド 見守り支援ロボット 眠りSCAN 4台導入																								
事業実施期間	令和2年2月7日～令和2年3月15日																								
目標・使用場面等	<p>令和元年度は、精神的・身体的負担感を50%低下させることを目標として以下の2分野を中心として使用しました。</p> <p>1. ご利用者の睡眠・覚醒・離床・呼吸・心拍数状況等の把握</p> <p>2. 眠りSCANのデータのフィードバックと夜間のケアに関するアドバイス(ご家族・担当介護支援専門員)</p>																								
目標達成度・効果	<p>1.- (1) 職員の精神的・身体的負担の軽減：</p> <p>■ 使用に対する負担感 (全介護職員12名回答)</p> <p>Q. 眠りSCANの有効性は感じられましたか？</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>回答数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>はい</td> <td>10 (83.3%)</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない※</td> <td>2 (16.7%)</td> </tr> <tr> <td>いいえ</td> <td>0 (0.0%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※夜勤に従事していない介護職員2名が回答</p> <p>「はい」と回答した理由</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回答</th> <th>回答数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体的負担が軽減した</td> <td>10 (100.0%)</td> </tr> <tr> <td>ご利用者の生活(睡眠)リズムが把握できた</td> <td>10 (100.0%)</td> </tr> <tr> <td>利用者の体調の変化に早く気付けた</td> <td>8 (80.0%)</td> </tr> <tr> <td>精神的負担が軽減した</td> <td>6 (60.0%)</td> </tr> <tr> <td>他施設に対するモデルケースとなった</td> <td>5 (50.0%)</td> </tr> <tr> <td>職員のモチベーションが向上した</td> <td>2 (20.0%)</td> </tr> <tr> <td>リクルート効果があった</td> <td>1 (10.0%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>眠りSCAN導入以降、使用ユニットにおける離職率は0%で、計画目標(50%低下)を達成しました。</p> <p>1.- (2) ご利用者の覚醒・排せつタイミング当のリズムに寄り添った支援： ご利用者が覚醒されているかどうか、手元のタブレットに表示されるため、訪室回数や排せつ介助タイミングのミスが大きく減少しました。 また、それらにより介護職員にゆとりが出来、その時間をご利用者へのサービスや記録業務等に充てる時間が増加しました。また、ご利用者が睡眠されている時に介助をしなくなったことで、ご利用者の安眠にもつなげることができました。</p> <p>2. 眠りSCANのデータのフィードバックと夜間のケアに関するアドバイス等</p>	回答	回答数(人)	はい	10 (83.3%)	どちらともいえない※	2 (16.7%)	いいえ	0 (0.0%)	回答	回答数(人)	身体的負担が軽減した	10 (100.0%)	ご利用者の生活(睡眠)リズムが把握できた	10 (100.0%)	利用者の体調の変化に早く気付けた	8 (80.0%)	精神的負担が軽減した	6 (60.0%)	他施設に対するモデルケースとなった	5 (50.0%)	職員のモチベーションが向上した	2 (20.0%)	リクルート効果があった	1 (10.0%)
回答	回答数(人)																								
はい	10 (83.3%)																								
どちらともいえない※	2 (16.7%)																								
いいえ	0 (0.0%)																								
回答	回答数(人)																								
身体的負担が軽減した	10 (100.0%)																								
ご利用者の生活(睡眠)リズムが把握できた	10 (100.0%)																								
利用者の体調の変化に早く気付けた	8 (80.0%)																								
精神的負担が軽減した	6 (60.0%)																								
他施設に対するモデルケースとなった	5 (50.0%)																								
職員のモチベーションが向上した	2 (20.0%)																								
リクルート効果があった	1 (10.0%)																								

フィードバック先	回数
ご家族	5回
ご利用者の担当介護支援専門員	5回

3.その他の効果：

(1)モチベーション効果

介護職員が新しい介護の知識やノウハウを身に着けることで、自信につながり、モチベーション向上効果が得られました。

介護職員たちは、眠りSCANと排せつ予測デバイス、介護看護記録の連携(IoT化、まだ国内では数が少ない実践事例)に取り組んでいくなど、さらに新たなステージに突入してくれています。

(2)リクルート効果

令和2年2月24日、福祉の就職フェアにおいて、「みえ働きやすい介護職場取組宣言事業所」宣言内容でもある介護ロボット等の取り組みを報告いたしました。就職活動中の学生等に直接、介護ロボットの利活用状況の実際について説明することができました。

(3)他の事業所へのモデルケース

介護ロボットの利活用状況をホームページやニュースレター等で発信することで、地域の方々や福祉施設等からの見学依頼が増加しました。(新型コロナウイルス感染拡大に配慮して、改めて見学・体験いただくこととしました。)

また、事例等の報告をホームページに公開することにより、導入・利活用・メリット等を伝えることができました。

(4)その他の効果

先進的な機器を用いた介護や働きやすい介護職場づくりなどへの取り組みに対して、令和元年度優良民間社会福祉事業施設として、天皇誕生日に際して、天皇陛下より御下賜金を拝領いたしました。先進的かつ前向きな活動を評価頂きましたことは、たいへんありがたく感無量です。



4.今後の課題：

- (1)モニターがパソコン1台とタブレット1台であるため、増台していく必要がある。

その他、当法人の取り組み等については、

鈴鹿グリーンホーム HP :

<https://suzuka-greenhome.jp/>

〈トップページ ▶ 「グリーンホームだより」 からご覧ください〉



グリーンホームホームページ QRコード】

--	--